

令和元年6月定例会

# 市議会だより



▲新庁舎建設予定地  
新庁舎：令和3年10月末完成予定

## 令和元年6月定例会会期日程

6月17日(月)	本会議／開会
6月25日(火)	本会議／質疑・一般質問
28日(金)	
7月 1日(月)	文教福祉委員会 経済企業委員会
2日(火)	建設環境委員会 総務委員会
9日(火)	本会議／討論・採決

## 目次

● 6月定例会	2～4
● 委員長報告	5
● 質疑・一般質問	6～10
● 特集	11～14
● 採決結果	15
● 編集後記	16

編集・文責／八代市議会広報委員会



6月定例会は、6月17日から7月9日まで開催され、条例議案8件、予算議案2件、発議案3件、人事案件1件、その他5件を審議しました。  
主な議案は次のとおりです。

## 条例制定・改正など

(主なものを抜粋して掲載)

### ◆ 八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について

**可決**

新たに非常勤特別職として国際交流員（地方公共団体の国際交流担当部局等で所属長の指示を受け、主に国際交流活動に関する職務に従事する。）を任用するに当たり、当該職員の報酬額及び旅費額を定めるもの

(令和元年7月29日施行)

### ◆ 消費税率改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

**可決**

消費税率改定に合わせ、公の施設の使用料等の改定を行うもの

(令和元年10月1日施行)

### ◆ 八代市景観条例の制定について

**可決**

地域の特性を活かした良好な景観の形成を総合的に推進するため、景観法に基づく景観計画の策定、行為の規制、景観形成のための活動の促進に関する事項、八代市景観審議会の設置に関する事項等を定める条例を制定するもの

(景観法第98条第3項の規定による公示（景観行政事務の処理を開始する旨の公示）の日から起算して30日を経過した日施行)

### ◆ 八代市厚生会館条例の一部改正について

**可決**

八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の建設に伴い、厚生会館別館が解体され大集会室等が使用できなくなるため、当該大集会室等に係る施設使用料、附属設備使用料等を削除するもの

(公布の日施行)

**承認****◆ 専決処分の報告及びその承認について**

(令和元年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第1号)

国民健康保険 繰上充用金事業 4億3,700万円

平成30年度決算において、収支不足が見込まれるため、当該不足相当額を繰上充用として支出するもの。

**予算**

(主なものを抜粋して掲載)

**令和元年度一般会計補正予算 32億9,000万円****可決****◆ 私立保育所施設整備事業****1億2,755万8千円**

認定こども園「聖愛幼稚園」については、昭和28年に建築され、経年劣化を含め老朽化が著しくなっている。児童の安全確保、安心できる保育を提供するために早急な対策が必要なことから、園舎改築を実施し、改築に要する経費の一部を助成するもの。

認定こども園「聖愛幼稚園」

所在地：八代市袋町5-1

総事業費：2億1,239万9千円

助成額：1億2,755万8千円（事業者負担：8,484万1千円）

**◆ 園芸・果樹振興対策事業****150万円**

熊本県は日本一のトマト生産量であり、本市も中心的な役割を担っているが、価格の低迷、資材・燃油の高騰等で農家経営は厳しい状況にある。このような中、「八代トマト」の認知度を向上させるため、PRドラマを制作し、それに要する経費の一部を負担するもの。

八代トマト・ミニトマトPR事業実行委員会負担金

事業主体：八代トマト・ミニトマトPR事業実行委員会

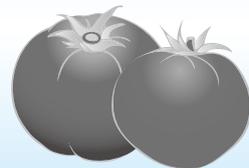
事業内容：PRドラマを制作し、ネット配信を行う。

事業費：1,150万円

負担金額：150万円（地元負担額の1/2以内）

【ふるさと八代元気づくり応援基金活用事業】

八代トマト・ミニトマトPR事業実行委員会負担金：150万円

**◆ 農業用ハウス強靱化緊急対策事業****1,266万1千円**

近年の豪雨・台風等の多発と被害拡大を踏まえ、十分な対候性のない可能性のある農業用ハウスについて、災害による農業用ハウスの倒壊・損傷を補強する経費の一部を補助するもの。

農業用ハウス強靱化緊急対策事業費補助金

事業主体：農業者29名

事業内容：農業用ハウスの補強（筋交い、陸梁、中柱等）

事業費：2,737万9千円

補助金額：1,266万1千円（1/2以内）

### ◆ 攻めの園芸生産対策事業

1,520万9千円

県の「攻めの園芸生産対策事業」を活用し、気候温暖化や燃油・資材高騰をはじめとした厳しい状況下で、産地間競争に打ち勝つ園芸産地の維持発展を図るため、施設、機械、基盤整備等に要する経費の一部を補助するもの。

事業実施主体	対象作物	受益戸数	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
八代地域農業協同組合園芸部	トマト・ミニトマト	4戸	谷自動換気施設導入	10,024	2,916
八代地域農業協同組合園芸部	トマト・ミニトマト	5戸	炭酸ガス発生装置導入	12,229	3,557
八代地域農業協同組合園芸部	トマト・ミニトマト	7戸	養液土耕施設導入	29,320	8,529
くまもとくさんクラブ	枝豆	3戸	枝豆脱莢機	700	207
計				52,273	15,209

※補助率（1/3以内）

### ◆ プレミアム付商品券事業

9億3,100万5千円

消費税・地方消費税改定による所得の少ない方や子育て世帯の消費に与える影響緩和、本市における消費を喚起・下支えするため、所得の少ない方・子育て世帯向けのプレミアム付商品券の販売を行うための経費を補正するもの。

プレミアム付商品券補助金	:	9億500万円
販売・警備業務等委託料	:	910万6千円
購入引換券交付申込書・引換券等郵送料	:	1,186万8千円
臨時職員賃金等	:	503万1千円

### ◆ 第二中学校プール耐震改修事業

1億2,290万円

第二中学校プールは設置後52年が経過し、老朽化が著しく漏水等が発生している状況にある。学校施設環境改善交付金の内示が出たことに伴い、災害時の生活用水確保やプール水の大量流出を防ぐため、水槽のFRP化・給排水管の免震処理・設備機器固定による耐震化の実施に要する経費を補正するもの。

### ◆ 新庁舎建設事業

5,424万円

新庁舎建設に伴う工事監理業務委託及び外構工事実施設計業務委託に要する経費について補正するもの。

- ・工事監理業務委託費 : 4,170万円  
(継続費設定) 1億3,900万円(委託期間: 令和元年~3年度)
- ・外構工事実施設計業務委託費 : 1,254万円  
(継続費設定) 4,180万円(委託期間: 令和元年~2年度)

【継続費の変更】 (千円)

事業名	年度	年割額	
		変更前	変更後
新庁舎建設事業	令和元年度	5,280,000	5,334,240
	令和2年度	5,280,000	5,378,760
	令和3年度	2,640,000	2,667,800
	総額	13,200,000	13,380,800

# 委員長報告

## 文教福祉委員会

付託された予算案一件、条例案一件、事件一件については次のとおりです。

- ・議案第三十五号・令和元年度八代市一般会計補正予算・第二号（関係分）
- ・議案第三十六号・令和元年度八代市介護保険特別会計補正予算・第一号
- ・議案第四十六号・八代市介護保険条例の一部改正について

の三件は慎重に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。また、  
・議案第三十九号・八代市国民健康保険条例の一部を改正する条例に係る専決処分の報告及びその承認について  
・議案第四十一号・令和元年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第一号に係る専決処分の報告及びその承認について  
の二件は慎重に審査した結果、全会一致で承認しました。

## 経済企業委員会

付託された予算案一件、条例案三件については次のとおりです。

- ・議案第三十五号・令和元年度八代市一般会計補正予算・第二号（関係分）

- ・議案第四十七号・八代市厚生会館条例の一部改正について

・議案第四十八号・八代市水道事業給水条例及び八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について

- ・議案第四十九号・八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について

の四件については、慎重に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

## 建設環境委員会

付託された予算案一件、条例案一件については次のとおりです。

- ・議案第三十五号・令和元年度八代市一般会計補正予算・第二号（関係分）
  - ・議案第四十五号・八代市景観条例の制定について
- の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

## 総務委員会

付託された予算案一件、条例案三件、事件一件については次のとおりです。

- ・議案第三十五号・令和元年度八代市一般会計補正予算・第二号（関係分）
- ・議案第四十二号・八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について
- ・議案第四十三号・消費税率改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・議案第四十四号・八代市行政不服審査条例の

一部改正について

の四件については、慎重に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。また、  
・議案第三十八号・八代市市税条例等の一部を改正する条例に係る専決処分の報告及びその承認について

- ・議案第四十号・平成三十年八代市一般会計補正予算・第十五号に係る専決処分の報告及びその承認について

の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で承認しました。

## 意見書



6月定例会において、意見書案2件が提出され、原案のとおり可決し、関係行政庁へ送付しました。

- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書
- 農林水産物・食品の輸出力強化を求める意見書

# 質疑 一般質問



議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、6月25日から28日までの4日間、13人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。

主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。(通告順)



橋本 徳一郎



## 質問通告

- 都市計画道路中央線について
- 八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の工事に伴う八代市厚生会館の休館について
- 市税滞納者に対する本市の対応について
- 八代市の奨学金制度について

### ◆八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の工事に伴う八代市厚生会館の休館について

**問** 厚生会館は、建築家の実績、劇場機能、景観への配慮、築年数等で文化財指定の可能性を秘める。一方で、八代市公共施設等総合管理計画では、建築物は最大八十年で見直すとなっている。標記の工事に伴い、厚生会館は二年間の休館とされているが、市民の中には予定どおり再開されるかとの心配もされている。厚生会館本館の再開について問う。

**答** 経済文化交流部長 伝承館（仮称）の整備に伴う厚生会館別館と機械室の解体及び工事中の騒音や振動、利用者の安全等を考慮して今回のホール休館を判断した。現在、公共施設総合管理を進めており、厚生会館を含む市内四つのホールの連携や役割、将来的な位置づけなどを、現在のホールの安全性・快適性・維持管理費用を考慮に入れ、検討を進めている。検討次第では、休館期間に影響する可能性もあり得ると考えている。利用者に変御迷惑をおかけするが御理解いただきたい。



橋本 幸一



## 質問通告

- 本市のショウガ産地維持について
- 市長二期目における基本政策の進捗状況について
- 新庁舎建設について

### ◆市長二期目における基本政策の進捗状況について

**問** 中村市長、二期目の半ばを迎え、これまでに環境センター「エコエイト」の竣工及び稼働、新庁舎建設の着工、八代市立病院の再編など、これまで長い間懸案であった大事業が実現し、スピード感を持った市政運営が見てとれる感がある。そこで、中村市長、二期目における基本政策の進捗状況及び今後二年間の運営方針を問う。

**答** 市長 一期目に準備を進めてきた取り組みをしっかりと形にするという信念のもと、八代らしい経済発展と暮らしやすさの実現に向けて「五つの基本政策」を、八代市重点戦略として位置づけ、取り組んできた。その成果として、重点戦略三十項目のうち、本年度までに十一項目を達成する見込みである。今後は、取り組み中の施策の推進に加え、本市を取り巻く社会情勢等の変化に対応するため、新たな取り組みを加えるなど、現状に即した効果的な施策を展開していく。



太田 広則



質問通告

○新庁舎建設に伴う敷地内バス停の構想について  
○自転車保険加入の促進について  
○下水道使用料の口座振替に関する経費の削減について

◆新庁舎建設に伴う敷地内バス停の構想について

**問** 本市は旧庁舎前のバス停に、一日二百本のバスが発着している。そのような中、新庁舎ができた際には、道路事情や市民の利便性からも、新庁舎の敷地内にバス停を設ける事が上等な手段と考える。敷地内バス停構想の有無と構想がある場合はその内容について伺う。

**答 財務部長** 新庁舎の敷地内バス停の構想については、新庁舎の実施設計時より検討してきた。配置案とすれば、新庁舎の北側への配置案、熊本総合病院側の東側配置案、南側の配置案と二つの配置案を検討している。

**問** 新庁舎建設に伴う敷地内バス停に対する市長の考えを聞く。  
**答 市長** 現段階においては、関係機関と協議のため具体的なところは決まっていないうが、今後も警察やバス事業者との協議を重ねながら、市民の利便性を最優先に考え、できる限り新庁舎の敷地内に、取り込むように進めていく考えである。



高山 正夫



質問通告

○八代トマトの現状と振興策について  
○八代市景観計画について

◆八代市景観計画について

**問** 新たな動きである景観計画の策定目的と概要及び景観重点地区について伺う。

**答 建設部長** 八代の景観を市民共有の財産として未来へつなぐ義務。市民協働で景観の保全・創出を推進する目的。景観法に基づき、歴史文化・町並み等の景観特性を整理し、方針や景観形成基準等の行為の制限を設ける。景観形成上、特に重要な地区を景観重点地区とする。

**問** 妙見宮周辺が景観重点地区の候補となった理由と指定までの流れ、ルール・メリツトについて伺う。

**答 建設部長** 妙見祭のユネスコ指定と門前町としての評価。今後、住民の合意形成、景観審議会を経て指定へ。景観形成基準等を設け、改築等の際は、基準に合わせていただく。また、助成もある。

**問** 妙見宮への県道・市道の整備について伺う。  
**答 建設部長** 県道は、道路の拡幅、無電柱化等、早期完成に向け、国・県へ要望を行う。市道は、妙見橋を含め、調査・測量・設計の発注準備をしている。



堀 徹男



質問通告

○通学路について  
○保育園児の園外活動における安全確保について  
○普通財産について

◆保育園児の園外活動における安全確保について

**問** 市内の保育所等における散歩時の安全確保の対策については、各園において、すでに十分な取り組みが行われていることと思う。今後、関係機関と連携し、子どもたちや保育者の命を守るため、さらなる安全確保に何かしらの組織的支援ができないものかと思う。そこで大津市などの事故を受けて、国・県・市においてはどのような対応が行われているか伺う。

**答 健康福祉部長** 国・県の通知を受け、園外活動の移動経路の安全性や職員体制を再確認するよう各園に指示している。公立保育園では危険箇所の確認を行い、お散歩マップを作成した。各園から報告があった危険箇所等については、道路管理者等に情報提供を行い安全確保に努めている。園外活動は子どもが身近な自然や地域に触れ、豊かな体験を得る機会として重要な活動であるため、子どもたちへの交通安全の意識啓発や保育士等への研修等を実施し、十分な安全確保に努める。



橋本 隆一



**質問通告**

- 高齢者への在宅支援について
- ひきこもり対策推進事業について
- 振り込め詐欺を含む特殊詐欺の状況と対策について
- 長寿命化計画に基づく市営住宅整備について

◆高齢者への在宅支援について

**問** ひとり暮らしの高齢者の方は、急病などで外部に連絡を取る必要が出てくる場合があるとされる。その際に有効とされる、安心相談確保事業の内容とこれまでの事業実績について問う。

**答** **健康福祉部長** 事業の対象者は、本市に住所を有する六十五歳以上のひとり暮らしの方、または重度障害者のみの世帯に属する方で、現在四百三十一名の方が利用している。緊急通報装置を利用者宅に設置し、ボタンを押すことで委託しているコールセンターに自動でつながり、保健師や看護師等の資格を持った職員が対応している。また、月二回コールセンターから利用者に対し、安否確認のための連絡を行っている。昨年度の事業実績は緊急通報が五十二件、相談件数は二百六十五件である。



谷川 登



**質問通告**

- 地理的条件不利な地域における携帯電話不感地区の解消について
  - 五家荘地域における緊急時の対応について
- ◆五家荘地域における緊急時の対応について

**問** 全国の救急車現場到着時間は、平均八分であるが、本市の過疎地域では、一時間を超えるところもあり、厳しい状況である。課題と対応策について伺う。また、五家荘地域では、比較的近い、下球磨消防組合からの出動が可能か、さらにはヘリポートの増設なども必要と思うが、市の考え方を問う。

**答** **総務企画部長** 本市の平均到着時間は、全国平均並みであるが、五家荘地域は約七分七分。要請から病院まで平均百八十八分と大きく上回る。ドクターヘリについては、医師が同乗し約三十分程度で対応でき、防災ヘリの対応も可能である。地域による時間格差は認識しており、搬送時間短縮に向け、消防本部と協議を行っていく。

下球磨消防出動については、市町村消防の原則から、通常の救急業務は困難だが、大規模災害時は応援協定で対応。ヘリポートは、泉校区に七力所があるが、今後現状の活用状況を踏まえ新設の検討を行う。



中村 和美



**質問通告**

- 二見赤松地区における産業廃棄物最終処分場の建設計画について
- 県道破木二見線の進捗状況について
- 県道二見田浦線の進捗状況について
- 地元企業及び進出企業における地元雇用について

◆地元企業及び進出企業における地元雇用について

**問** 本市では、地元企業や進出企業の事業拡大が進み、活気づいてきている。そのような中、八代の活性化や雇用の促進などは若者を地元に着させ、人口減少に歯止めをかけるものである。執行部の頑張りには敬意を表するが、市内のどのような企業がどの程度の規模拡大を行っているのか。また、進出企業による効果がどれだけあったのか、担当部長へ問う。

**答** **経済文化交流部長** 平成三十年度は、投資件数のほか、計画上の投資額及び新規雇用人数のいずれも本市合併以降、最大であった。投資件数十七件のうち、進出企業によるものが七件、既立地企業の増設などが十件であった。投資規模は、見込額の合計が最大で約五百七十億円。雇用者数も、合計で約二百四十人の新規雇用が見込まれる。業種の主なものは、物流関連企業が二社、食品・医療品関連企業が五社であった。今後積極的に企業誘致に取り組み、雇用の創出を図る。



百田 隆



質問通告

- やつしろ物流拠点構想について
- サテライトオフィスの誘致について
- 進出企業に対する優遇制度について
- 八代妙見祭神幸行事の担い手育成について

◆ やつしろ物流拠点構想について

**問** 県が、平成二十九年九月に公表した「やつしろ物流拠点構想」では、ソフトインフラの充実や八代港の物流機能の強化、さらにはアクセス道路の整備などに取り組み、南九州の物流拠点を目指すこととしている。そこで、さらなる振興策として、南部幹線道路の早期完成や物流を促進するための八代インターからの「(仮称)第二臨港道路」の建設について問う。

**答** 建設部長 南部幹線は、やつしろ物流拠点構想におけるインフラ整備の一つと位置づけられており、物流・人流の拠点機能を高め、魅力あふれる都市にするためには、早期完成が不可欠と考えている。現在施行中の前川をまたぐ区間は、用地測量及び設計が完了し、順次、用地取得が進められており、令和六年度の完成を目標に鋭意努力されることである。

また、(仮称)第二臨港道路は、現在、道路構想としての位置づけはないが、今後の貴重な意見としたい。



西濱 和博



質問通告

- 食品ロスの削減の推進に関する法律の成立を踏まえての本市における食品ロスの削減及びフードバンク活動支援の取り組みについて
- 若年無業者の就業支援に対する本市の認識と若者サポートステーションとの協働による取り組みのあり方について
- 八代市水産振興ビジョンの策定に向けた取り組み状況と今後の水産関係政策の推進に対する市長の思いについて

**◆ 食品ロスの削減の推進に関する法律の成立を踏まえての本市における食品ロスの削減及びフードバンク活動支援の取り組みについて**

**問** 食品の大量廃棄が社会問題となつていくことを受け、今般、食品ロスの削減の推進に関する法律が成立した。同法では、地方公共団体に対しフードバンク活動についても支援するよう規定している。そこで、今後どのような取り組みをしていくのか、考えを伺う。

**答** 健康福祉部長 本市においては、八代市社会福祉協議会が緊急食料等支援事業を行っている。市としては同事業の周知を図り、必要なときに必要な量の食料等が安定して供給されるよう支援する。

**問** 同法が公布され、政府は早速、関係省庁会議を立ち上げ、食品ロス対策に本腰を入れた。本市でも、まず推進体制を整備することが賢明と考える。そこで市役所の関係部署からなる「食品ロスの削減を推進するための協議の場」の設置を提案するが、市の考えを伺う。

**答** 市民環境部長 法の趣旨を踏まえ、食品ロス削減を推進するようできるだけ早い時期に関係部署が連携した協議の場を設けた



大倉 裕一



質問通告

- 市長の政治姿勢について
- 滋賀県大津市で発生した保育園児の死亡事故を受けての本市の対応について

◆ 市長の政治姿勢について

**問** 公的年金は、老後の生活を支える上で基本となる役割があると認識している。金融庁報告書では、夫婦で九十五歳まで生活するには、公的年金だけでは賄えず、平均二十万円の蓄えが必要とされた。蓄えのない市民もいる。この報告に対する市長の見解を伺う。

**答** 市長 一千万円が必要との金融庁の報告書については、ひとつのモデルケースからの試算であり、実際には、世帯構成や所得、それぞれのライフスタイル等により収支が異なるため、全ての方に当てはまるものではなく、市民が年金と蓄えや仕事をどう組み合わせ老後を生きるかが重要ではないかと認識している。

**問** 金融庁の報告書では、老後の自己資金を調達するため、株投資を促す内容となっている。この内容に対する市長の見解を伺う。

**答** 市長 豊かな老後を送るためのさまざまな手法による財産形成は、あくまで個人的な問題であるためお答えする立場にない。



野崎 伸也



質問通告

○舟出浮き事業者への補助について  
○子どもたちを犯罪から守るための安全対策について  
○新環境センターに関する市民からの意見・要望について

◆舟出浮き事業者への補助について

**問** 本市では、舟出浮きの利用者や従事者が減少していると聞かすが、このことは後継者不足を抱える水産業の将来をも左右するため、その現状を伺う。さらには、舟出浮きと従事者の存続継承に向けた補助や後継者育成に即効性のある、船のエンジンオーバーホールなどに対する補助ができないか。  
あわせて、舟出浮きと漁業支援について市長の考えを問う。

**答** 経済文化交流部長・市長 舟出浮き組

合員数は、平成十六年の組合創設時には二十七名だったが、現在は漁業者の後継者不足や高齢化により五名。組合員の方々が使用する船舶等へのエンジンオーバーホール等に対する直接的な補助はないが、漁業協同組合員の方々に対する資金貸付制度及び貸付金の利子補給制度はある。

本市ならではの観光資源と位置づけ、今後、組合と一体となり新たな組合員の掘り起こしを行い、組合員の負担軽減に向けた取り組みを進める。



山本 幸廣



質問通告

○施設園芸の振興策について

◆施設園芸の振興策について

**問** 本市では、トマト価格の下落が進み、需要拡大などの早急な対策を図るべきと考えられる。加えて販路開拓のため八代港からの輸出を国・県に強く要望していただきたいが、市の考えを伺う。  
さらには、今年も黄化葉巻病が発生し、粘着テープの費用や防虫ネットの交換などが負担増となり農家経営に打撃を与えている。その対策について、市の考えを伺う。

**答** 農林水産部長 八代産トマトの認知度向

上と国内需要の拡大を図るため、八代トマト・ミニトマトPR事業に取り組むほか、トマトの輸出については、これまで香港を中心にアジア圏に輸出を行っており、引き続き県や関係団体と連携し、海外へのさらなる販路拡大に取り組んでいく。

黄化葉巻病対策については、近年の発生の特徴やその要因について分析し、黄色粘着シートや防虫ネットを含め、より有効な対策と支援のあり方について、前向きに検討を進めたいと考えている。

動議の提出

六月定例会（六月二十五日、橋本徳一郎議員の質疑・一般質問）において、当該議員が執行部の発言を一方的に事実否定し、さらに答弁内容がたかも虚偽の答弁をしているような発言を行ったこと。また、その最中に、議会傍聴席において答弁内容と同様な内容の文書が傍聴者に配布されたこと。このことは、議員としての常識を逸脱した行為であり、本市議会の規律を乱すとともに、議会と執行部の信頼関係を失墜したものであるとし、地方自治法第百三十一条（言論の品位）並びに八代市議会会議規則第百五十一条（品位の尊重）に抵触しているとの理由から、六月二十八日に橋本徳一郎議員に対する懲罰動議が提出されました。

そこで、本動議を採決した結果、賛成多数により可決され、同日付けで本件に関する懲罰特別委員会が設置されました。

その後、本特別委員会で審査が行われ、当該議員の言動は懲罰に値すると判断され、陳謝の懲罰を科すことが決定されました。

これを受け、六月定例会最終日（七月九日）の本会議において、本特別委員会の委員長報告後、討論・採決が行われた結果、賛成多数により陳謝を科すことが決定しました。しかしながら、同日、本会議の議決事項である陳謝に対し、当該議員は、陳謝文の朗読を拒否されました。

このことより、当該行為は、著しく議会の権威を失墜させるとともに、議会軽視である。このことは、八代市議会会議規則第百五十一条（品位の尊重）に抵触しているとの理由から、再度、橋本徳一郎議員に対して、懲罰動議が提出され、前回同様、本動議を採決した結果、賛成多数により可決され、同日付けで本件に関する懲罰特別委員会を設置されました。しかしながら、同日が定例会最終日であったことから、本特別委員会で閉会中の継続審査とすることになりました。

# 建設環境委員会 行政視察の報告

◆日程：令和元年5月8日～10日

## ■主な調査事項

- ・都市計画・建設工事に関する諸問題の調査
- ・生活環境に関する諸問題の調査

## ■建設環境委員会所管事項

- ・財務部のうち契約検査課の所管に属する事項
- ・市民環境部のうち環境課、廃棄物対策課及び環境センター建設課の所管に属する事項
- ・建設部の所管に属する事項

## ■行政視察日程：令和元年5月8日(水)～5月10日(金)

### 【視察内容と目的】

#### （兵庫県芦屋市）「無電柱化の推進について」

近年の台風、大雨等に伴う防災面や地域に対する誇りや愛着を育む街の景観に係る観点から、本市における安全・安心・快適に暮らせるまちづくりのため、先進事例として調査することで、今後の事業に生かすべく、視察を実施。

#### （大阪府吹田市）「民間資金等を活用した市営住宅建替事業について」

本市では、全29カ所の市営住宅を有しており、内2カ所は建てかえ時期であることからPFI事業の先進事例として調査することで、今後の事業に生かすべく、視察を実施。

#### （山口県山口市）「山口市大浦一般廃棄物最終処分場について」

ガラスくず及び陶磁器等は埋め立てによる処分を行う必要があり、最終処分場整備の必要性も見えてきたことから先進事例として調査することで、今後の事業に生かすべく、視察を実施。

兵庫県芦屋市



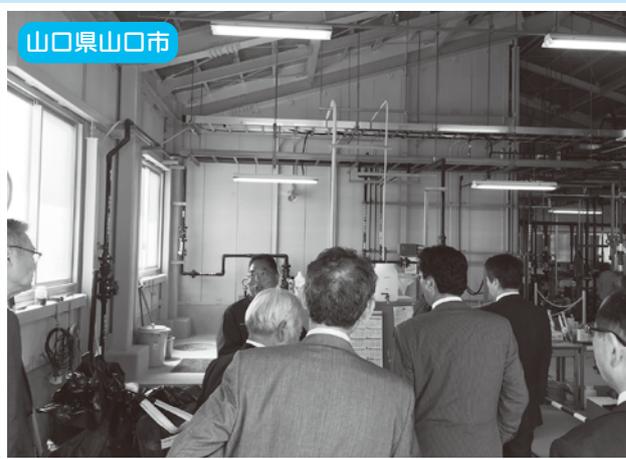
大阪府吹田市



山口県山口市



山口県山口市



■参加委員（委員長）中村 和美（副委員長）百田 隆  
太田 広則 田方 芳信 谷川 登 堀 徹男 山本 幸廣

# 経済企業委員会 行政視察の報告

◆日程：令和元年5月7日～9日

## ■主な調査事項

- ・産業・経済の振興に関する諸問題の調査
- ・病院・水道事業に関する諸問題の調査

## ■経済企業委員会所管事項

- ・健康福祉部の所管に属する事項のうち病院事業に関する事項
- ・経済文化交流部の所管に属する事項
- ・農林水産部の所管に属する事項
- ・農業委員会の所管に属する事項
- ・水道局の所管に属する事項

## ■行政視察日程：令和元年5月7日(火)～9日(木)

### 【視察内容と目的】

#### （東京都練馬区）「練馬産農産物のブランド化の推進・支援事業について」

都心近くの「農」を身近に感じられる魅力ある都市であり、地の利を生かした少量多品目栽培による庭先直売や体験・観光農園が盛んである。都市農業・販売イベント等の開催によるブランド化の推進や情報発信を強化されており、本市事業に生かすべく、視察を実施。

#### （神奈川県厚木市）「オリンピック・パラリンピック支援推進事業について」

ホストタウン交流事業からバスケットボールキャンプ受け入れに伴い、大使館を巻き込みニュージーランドの食を紹介したフェアなどを開催されている。会場の環境整備補修も必要。このような動きに際し、行政主導で住民との交流を強化されており、本市事業に生かすべく、視察を実施。

#### （東京都葛飾区）「葛飾ブランド創出支援事業について」

高度な技術を持ち、部品生産が主体の町工場の集積地であるが、一般消費者へ高い技術・精巧さが伝わらない現状がある。そのため葛飾ブランド審査認定事業・葛飾町工場物語の漫画発刊等情報発信を強化されており、本市事業に生かすべく、視察を実施。



東京都練馬区



神奈川県厚木市



東京都葛飾区



東京都葛飾区

■参加委員 (委員長) 成松 由紀夫 (副委員長) 西濱 和博  
増田 一喜 亀田 英雄 北園 武広 高山 正夫

# 文教福祉委員会 行政視察の報告

◆日程：令和元年7月23日～25日

## ■主な調査事項

- ・教育に関する諸問題の調査
- ・保健・福祉に関する諸問題の調査

## ■文教福祉委員会所管事項

- ・健康福祉部の所管に属する事項（病院事業に関する事項を除く。）
- ・教育委員会の所管に属する事項

## ■行政視察日程：令和元年7月23日(火)～25日(木)

### 【視察内容と目的】

#### （奈良県奈良市）「奈良市適応指導教室「HOP」について」

不登校傾向にある児童生徒を対象に、学習支援やグループ体験を通して、中学卒業時の進路保障と将来の社会的自立を進めている。本市における「くま川教室」の支援充実に向けた取り組みについて、先進事例として本市事業に生かすべく、視察を実施。

#### （大阪府寝屋川市）「英検受験料を市が全額負担について・英語教育について」

世界に羽ばたく子供の育成を目指すため、小中一貫校のもと、グローバル化に対応した教育環境づくりを全市的に進めている。本市における「英語教育環境向上」に向けた取り組みについて、先進事例として本市事業に生かすべく、視察を実施。

#### （大阪府堺市）「要配慮者（災害時要援護者）の避難支援について」

緊急災害時に備え「自分たちの地域は自分たちで守る」との観点から、地域住民の自主的な防災意識と連帯感に基づいて「要配慮者」への避難支援対応を進めている。本市における「自主的防災支援」の取り組みについて、先進事例として本市事業に生かすべく、視察を実施。

奈良県奈良市



奈良県奈良市



大阪府寝屋川市



大阪府堺市



■参加委員（委員長）上村 哲三（副委員長）橋本 幸一  
金子 昌平 鈴木田 幸一 野崎 伸也 橋本 徳一郎

# 総務委員会 行政視察の報告

◆日程：令和元年7月23日～25日

## ■主な調査事項

- ・行財政の運営に関する諸問題の調査
- ・総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査

## ■総務委員会所管事項

- ・市長公室の所管に属する事項
- ・総務企画部の所管に属する事項
- ・財務部のうち財政課、資産経営課、新庁舎建設課、市民税課、資産税課及び納税課の所管に属する事項
- ・市民環境部のうち市民活動政策課、市民課及び人権政策課の所管に属する事項
- ・会計課の所管に属する事項
- ・選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項
- ・他の委員会の所管に属しない事項

## ■行政視察日程：令和元年7月23日(火)～25日(木)

### 【視察内容と目的】

#### 〔大阪府高槻市〕「業務継続計画（地震対策編）について」

大規模災害時において優先して実施すべき業務を「非常時優先業務」として選定し、それらの開始目標時間を定めることで、災害直後から業務を円滑かつ適切に実施することを目的とし策定。先進事例として本市事業に生かすべく、視察を実施。

#### 〔兵庫県神戸市〕「神戸市災害時物資供給マニュアルについて」

過去の災害時における教訓を踏まえ、大規模災害時に被災者へ迅速かつ安定的に物資が供給できるように、救援物資等への対応や集積・荷捌き・配送方法などを定めた「神戸市災害時物資供給マニュアル」を策定。先進事例として本市事業に生かすべく、視察を実施。

#### 〔岡山県備前市〕「定住促進事業について」

内閣府地方創生推進室主催の地方創生・政策アイデアコンテスト2017において、「ついで」の+3Hから「つい・・・」での+10H（住）プロジェクト～定住へのアプローチ～で優秀賞を受賞した事業。先進事例として本市事業に生かすべく、視察を実施。



■参加委員（委員長）前川 祥子（副委員長）村川 清則  
大倉 裕一 橋本 隆一 古嶋 津義 村山 俊臣

# 令和元年6月定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議案名
議案第36号	令和元年度八代市介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第37号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議案第38号	専決処分の報告及びその承認について(八代市市税条例等の一部を改正する条例)
議案第39号	専決処分の報告及びその承認について(八代市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
議案第40号	専決処分の報告及びその承認について(平成30年度八代市一般会計補正予算(第15号))
議案第41号	専決処分の報告及びその承認について(令和元年度八代市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))
議案第42号	八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について
議案第43号	消費税率改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
議案第44号	八代市行政不服審査条例の一部改正について
議案第45号	八代市景観条例の制定について
議案第46号	八代市介護保険条例の一部改正について
議案第47号	八代市厚生会館条例の一部改正について
議案第48号	八代市水道事業給水条例及び八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について
議案第49号	八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について
議案第50号	人権擁護委員候補者の推薦について(簗 珠美氏)
発議案第7号	八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例案
発議案第8号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書案
発議案第9号	農林水産物・食品の輸出力強化を求める意見書案

〔賛成多数により可決した議案〕

議案番号	議案名	福嶋	田方	成松	増田	金子	北園	百田	上村	高山	前川	橋本	谷川	村川	古嶋	村山	西濱	中村	鈴木	橋本	太田	橋本	庄野	亀田	山本	堀	野崎	大倉	村上
		安徳	芳信	紀夫	一喜	昌平	武広	隆	哲三	正夫	祥子	幸一	登	清則	津義	俊臣	和博	和美	幸一	隆一	広則	一郎	末藏	英雄	幸廣	徹男	伸也	裕一	光則
	橋本徳一郎君に対する懲罰の件 (令和元年6月28日)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	×	×	○	○	×	×	○
議案第35号	令和元年度八代市一般会計補正予算(第2号)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	橋本徳一郎君に対する懲罰の件 (令和元年7月9日)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	×	×	×	○	×	×	×

○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥(規定により採決に加われない) ※福嶋 安徳議員は議長のため採決には加わっておりません

## 八代港国際クルーズ拠点整備事業現場見学会

令和元年7月11日(木)八代港国際クルーズ拠点整備事業見学会へ参加しました。九州中央の大型クルーズ船の受入拠点「世界に開くゲートウェイ八代港」として来年4月完成(約8ha)を目指し、工事は急ピッチに進められています。現場事務所では、国土交通省・熊本県そしてロイヤルカリビアン社による、クルーズ専用岸壁工事・大型駐車場・旅客ターミナル・おもてなしゾーン・多目的芝生広場・日本庭園などの概要説明が行われました。くまもんパークでは54体のくまもんが出現する予定です。今までにない八代市の観光拠点になるものと夢が膨らみます。



ロイヤルカリビアン社の説明



ターミナル基礎工事



ジャケット式構造岸壁・鋼管杭打設

## 全国市議会議長会

# 永年勤続議員表彰

去る6月11日に開催された全国市議会議長会第95回定期総会において永年勤続議員表彰が行われ、本市議会では5人の議員が表彰を受け、6月定例会において表彰状が伝達されました。



百田 隆 議員【15年以上】      大倉 裕一 議員【15年以上】

増田 一喜 議員【15年以上】      古嶋 津義 議員【20年以上】      田方 芳信 議員【15年以上】

### 編集後記

市民の皆様には日ごろより議会に對しまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

特集記事にも掲載されていますが、来年四月に完成予定とされているクルーズ船旅客ターミナルの整備状況を視察させていただきました。現場では、官民一体となり、クルーズ専用岸壁のジャケツト据付工事が着々と進められています。今後は地域との連携を図りながら県南の拠点となる八代港の発展に期待が高まります。

早いもので議員の改選からあつという間の二年でした。今号の「議会だより」がこのメンバーで最後の編集となりました。これまで御愛読いただきました皆様から感謝申し上げます。まだまだ改善の余地があるかと思いますが、新メンバーの活躍に御期待下さいます。

#### 八代市議会広報委員会

委員長 田方 芳信  
副委員長 金子 昌平  
委員 庄野 末藏

高山 正夫  
野崎 伸也  
村山 俊臣



◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで TEL 32-5984・FAX 33-4440  
市役所ホームページアドレス <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/>

